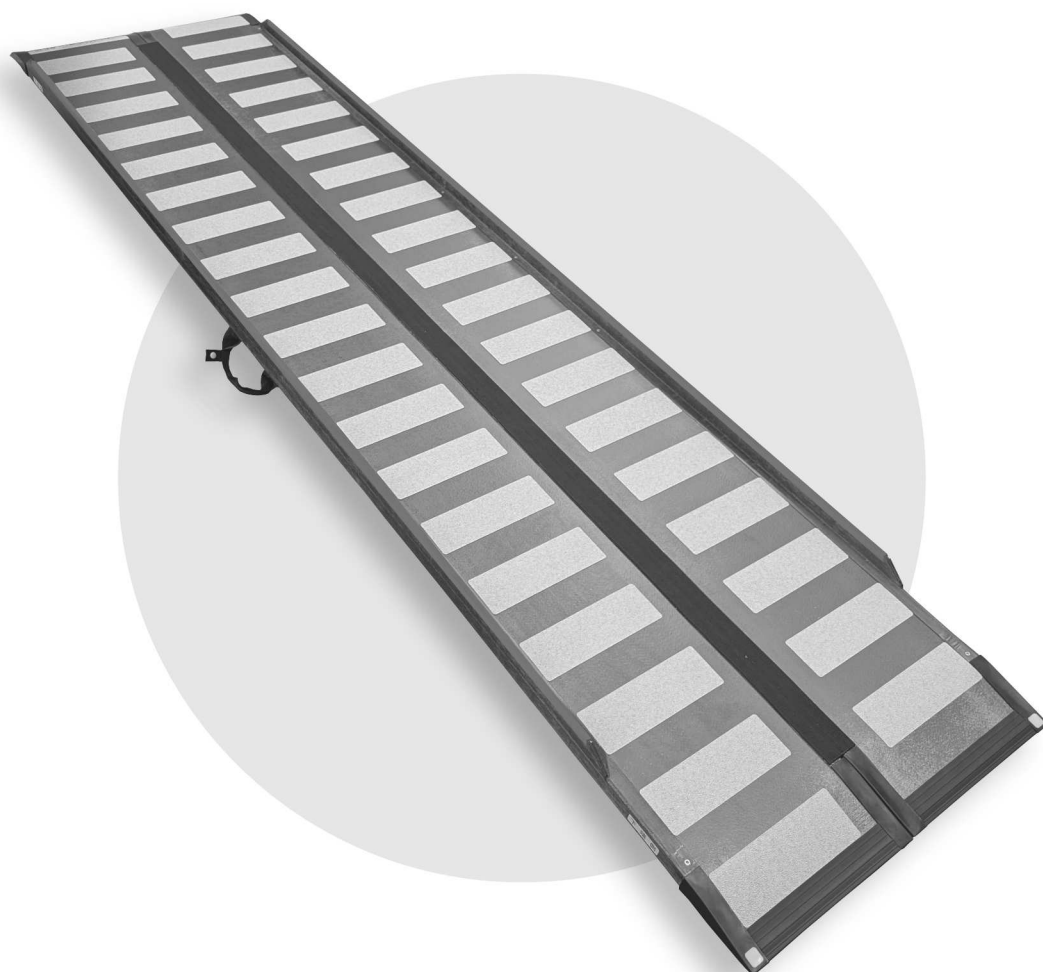


ケアスロープ®UL

取扱説明書

この度は、ケアスロープ®UL をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みいただき、安全に正しくご使用ください。
また、取扱説明書にある保証書の『ご購入日・販売店名』をご記入いただき、
大切に保管をしてください。

品番	CS-255UL / CS-285UL
----	---------------------



使用上の注意事項

※使用する前に必ず確認をしてください※

警告マーク	警告マークの意味	
 禁止	禁止	してはいけない内容。
 警告	警告	誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	注意	誤った取扱いをすると、使用者が重傷を負う可能性や物的損害が生じる可能性が想定されます。

保管での注意事項

 禁止	● 屋外に設置したままにすると、砂が付着したり、太陽光によって高温となり劣化の原因になりますので必ず屋内保管をしてください。(70℃以上での保管は、ゴムや樹脂などの変形や劣化の原因となりますので、常温で屋内保管をしてください)
 警告	● 思わぬ事故がおきる場合がありますので、スロープを設置したままにしないでください。スロープを立てかけ放置しないでください。倒れてケガをする原因となります。

設置での注意事項

 警告	● スロープを設置する際には事前に接地面の状態を確認してください。砂、雪、氷、凹凸面などの滑りやすい場所や不安定な場所への設置は禁止です。 ● 暗い場所での使用はしないでください。 ● 上端側の接地面は、4cm (スロープ走行面に表示)以上、充分にかかっていることを確認してください。
--	--

介助者へのお願い

 警告	● 介助者の靴 スロープを歩行する際には、滑りにくく安定した履き物を使用してください。 (禁止の履き物：ピンヒール、ハイヒール、ゲタなど) ● スロープを上る時 車いすをスロープに対し、<u>ゆっくりと前輪からまっすぐな状態にして</u>、スロープがずれないことを確認してください。また、左右を確認しながら進入してください。曲がりながら進入すると、脱輪しやすくなり、転倒するなどの事故につながります。 ● スロープを下る時 <u>必ず介助者が先に後ろ向きに下り、車いすを後輪から ゆっくり とまっすぐ に進入させ、進入時にスロープがずれないことを確認してください。</u>また、左右を確認しながら進入してください。 ● 介助者の立ち位置 車いすを支えやすくするため、必ず車いすより低い位置で支えてください。 ※5ページの走行方法を参考にしてください。
--	--

使用での注意事項



- スロープを使用する際は必ず介助者が付き添ってください。
操縦ミスや思わぬトラブルを防ぐことができます。
- 改造したものについては、責任を負いません。
- 安全に使用するために、使用前に必ず各部を点検して使用してください。
万一、破損や異常を発見した場合や設置部の摩擦、すべり止めの摩耗などの異常がある時は使用を中止し、販売店へ連絡してください。（詳しくは、7 ページの点検シートを参照してください）
- この製品は手動車いす、電動車いす（ハンドル形電動車いすは除く）専用の、段差解消スロープです。手動車いす、電動車いす（ハンドル形電動車いすは除く）の移動用以外には使用しないでください。これらの用途以外（例えば、荷物の運搬など）には使用しないでください。
- 最大耐荷重は 300kg です。重量が 300kg を超える使用はしないでください。
走行が不安定になったり、スロープが破損し転落する可能性があります。
- スロープには、ゆっくりとまっすぐに進入し、進入時にスロープがずれないことを確認してください。
- スロープを下る際は必ず介助者が先に後ろ向きに下り、車いすを後輪から ゆっくりと まっすぐに 進入させて下ってください。
- スロープ上で急停止しないでください。また、方向を変えないでください。
- スロープ上で飛び跳ねたり、物を落とすなどの衝撃を与えないでください。
- 走行面にすべり止め加工を施しています。表裏を確認のうえ、広げて使用してください。
- 上端が 4 cm 以上、接地面にかかっていること、設置後に すれ や がたつき がないことを確認してください。
- 使用前に各部を点検してから使用してください。特に走行面や接地面に砂、雪等の付着がある場合は清掃のうえ使用してください。
- 砂や雪などがある滑りやすい場所では使用しないでください。
- 道路（車道・歩道）にはみ出さないように使用してください。はみ出して使用すると歩行者、自転車、自動車などと思わぬ接触事故が発生する可能性があります。
- スロープの傾斜角度が急になると危険です。適応段差高さ範囲の表（4 ページ）を参考にし、使用する状況に合わせて、スロープ長さを選定してください。
- 急な角度で使用した場合、落下や脱輪、転倒などの思わぬ事故やケガの原因となり危険です。必ず適応段差範囲内で使用してください。
- 大雨や落雷、強風などの悪天候時にスロープの使用や運搬は、思わぬ事故やケガの原因になります。このような状況下での使用はやめてください。



- スロープを使用する際は広げて使用してください。
- スロープを持ち歩く際は必ず 2 本のバンドを束ねた状態で持ってください。
- スロープを持ち歩く際はスロープを折りたたみ、人や物に接触しないよう前後左右を確認しながら運んでください。
- 側面に貼ってある「上端側」「下端側」のシールを確認して、上下を間違えないよう使用してください。
- スロープの設置や折りたたみの際、指などを挟まないよう注意してください。
- 指挟み防止や体への負担を低下させるため、スロープの開閉操作はハンドバンドを利用して操作してください。
- ピンヒール、スパイクシューズ、ゲタなどで歩いたり、傘の先端のような突起物で衝撃を与えると走行面が破損することがありますので注意してください。
- スロープの設置や使用の際に、長時間直射日光にさらさないでください。
- 車いすのハンドリムが側壁にあたる場合は、ハンドリムと側壁が接触しないように注意してください。

< 適応段差高さ範囲 >

スロープの傾斜角度が急になると、介助者の負担が大きくなるだけでなく、車いすに乗っている方の安全にも支障が生じることがあります。段差高さ和使用する状況に合わせて本製品を選んでください。

有効な適応段差高さは介助者の体力によっても異なりますので、目安として下記の表を使ってください。

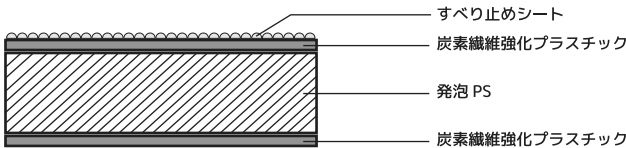
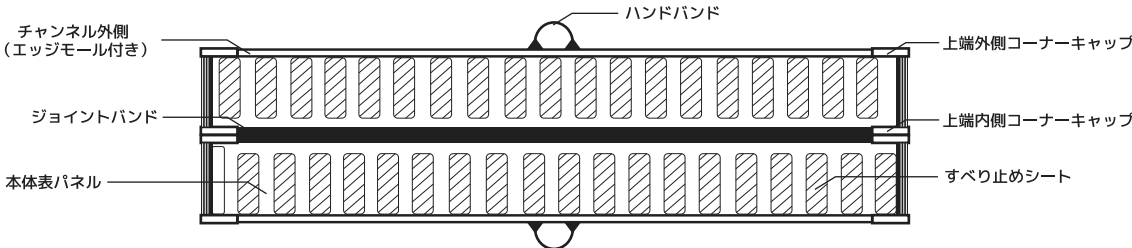
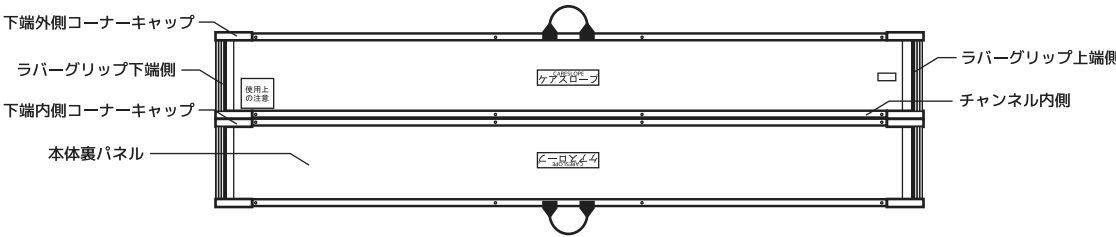
スロープ全長	品 番	適応段差高さ範囲		
		非力な介助者	一般の介助者	最大使用段差
		傾斜角度 8°	傾斜角度 10°	傾斜角度 15°
255cm	CS-255UL	35cm	43cm	65cm
285cm	CS-285UL	39cm	49cm	73cm

※段差高さに対して最低でも段差の6倍以上の長さがあるスロープを使用してください。

< 製品の仕様・規格 >

項目 / 品番	CS-255UL	CS - 285UL
長さ	255cm	285cm
重さ	約 8kg	約 10kg
幅（使用時）	約 68.4cm	
幅（収納時）	約 34.5cm	
幅（有効幅）	約 66.2cm	
収納時の厚み（最大）	約 11.7cm	
側壁高さ	約 3.8cm	
最大耐荷重	300 kg	
材質	炭素繊維強化プラスチック（CFRP）・発泡 PS・PVC・エラストマー・ナイロン・ポリエステル	

< 構造・材質・各部の名称 >

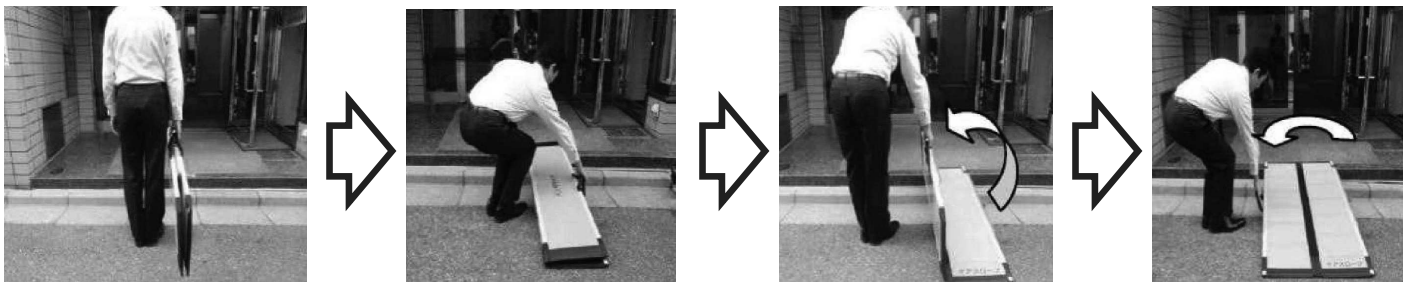
本体パネル断面	
本体 表面図 （走行面）	
本体 裏面図	

<使用方法>

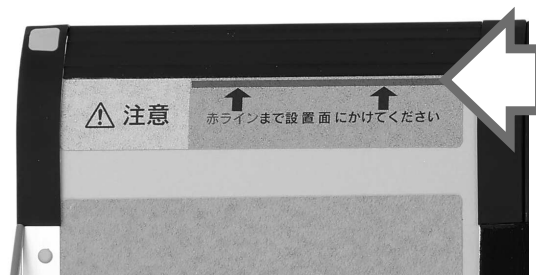
- ①スロープを設置する場所の確認をおこないます。
※砂・雪・氷・凹凸がないことを確認します。

- ②スロープを段差に仮置きします。
※ハンドバンドは握った状態でハンドバンドの留めボタンを外します。

- ③スロープを横にして置き、上側のハンドバンドを持ってスロープを開きます。



- ④設置確認をします。
※上端側の走行面赤ラインまで、スロープ先端が段差にかかっていることを確認します。(目安は4cm以上かけます)
※スロープのずれやがたつきがないことを確認します。



<走行方法>

スロープを使用する際は必ず介助者が付き添い、ゆっくりとまっすぐに進入し、進入時にスロープがずれやがたつきがないことを確認してください。

上り：前輪から進入してください。

下り：後輪から進入してください。

※介助者は上りや下り共に車いすを受け止められるよう、車いすより下端側で支えてください。



<お手入れ方法>

本製品を安全に使用するために日常のお手入れと点検を実施してください。

①保管方法について

- 直射日光の当たる場所や、高温（70℃以上）になる場所では、保管をしないでください。熱によるゴムや樹脂の変形や劣化、故障の原因になります。
- 雨ざらしや、湿度の高い場所では保管をしないでください。ハンドバンドやジョイントバンドなどがカビたり、金属部が劣化する恐れがあります。

②清掃について

- 清掃は毛先の柔らかいブラシにて水洗いをしてください。また、水洗い後は直射日光のあたらない風通しの良い場所で乾燥をしてください。
- 汚れがひどいときは、一般家庭用の中性洗剤を使用してください。
- 毛の硬いブラシ、タワシ、研磨剤、塩素系洗剤や薬剤、酸性またはアルカリ性洗剤、クレゾールシンナーなどを用いた清掃はしないでください。
- オゾン殺菌や蒸気殺菌はしないでください。製品の劣化を早める原因になります。

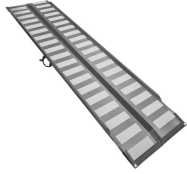
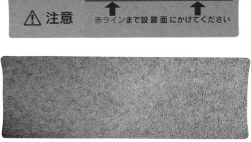
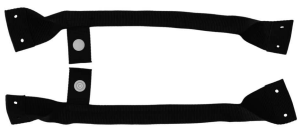
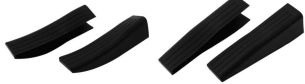
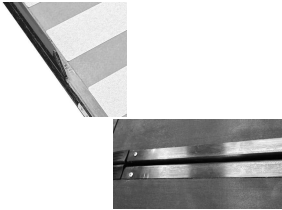
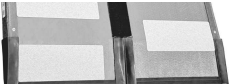
<スロープの廃棄方法>

- 廃棄する時は、産業廃棄物または大型ゴミとして廃棄してください。
また、各自治体の指定された方法に従い、廃棄してください。

<点検について>

- ・使用する前に点検シートの項目を確認してください。
- ・スロープの破損や異常を確認した場合は使用を中止し、購入先の販売店に連絡してください。
- ・分解や改造はしないでください。事故の原因となります。

■点検シート■

No.	点検項目	画像	点検基準	処置方法	チェック欄
①	外 観		・泥汚れがないこと。 ・油汚れがないこと。	・清掃及び乾燥。	
②	表示事項		・上端側、下端側、裏面、指はさみ注意、蛍光シールのはがれがないこと。 ・読み取りができること。	・部品交換補修。	
③	注意ラベル仕様 無地仕様 すべり止めシート (無地仕様は ケアスロープ UL 専用)		・注意ラベルの表示事項が読み取りできること。 ・はがれ、表面凹凸の擦り切れ、摩耗がないこと。	・部品交換補修。	
④	ハンドバンド (CS-285 タイプ専用)		・取り付けネジのゆるみがないこと。 ・摩耗、ほつれ、破断がないこと。	・ネジの締め増し。 ・部品交換補修。	
⑤	ジョイントバンド		・摩耗、ほつれ、破断、はがれがないこと。	・部品交換修理または廃棄。	
⑥	コーナーキャップ 上端側内外・下端側内外 (ケアスロープ UL 専用)		・摩耗、亀裂、破断、はがれがないこと。	・部品交換補修。	
⑦	ラバーグリップ 左パネル用・右パネル用 (ケアスロープ UL 専用)		・摩耗、亀裂、破断、はがれがないこと。	・部品交換補修。	
⑧	エッジモール (ケアスロープ UL 専用)		・摩耗、亀裂、破断、はがれがないこと。	・部品交換補修。	
⑨	外側チャンネル 内側チャンネル		・変形、摩耗、亀裂、欠損がないこと。 ・変形、摩耗、亀裂、欠損がないこと。	・部品交換補修や修理が不可のため廃棄。	
⑩	本体パネル		・亀裂、穴、大きな凹凸がないこと。	・部品交換補修、修理または廃棄。	

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を受けて、お届けしたものです。
お客様が取扱説明書・本体添付シールなどの注意書きに従った使用条件で保証期間内に万一故障した場合には、
本保証書記載内容により無料修理いたします。
保証の有効期限は、お買い上げ日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に関しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご移転でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、当社までご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理となります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、あるいは分解、改造による故障または損傷。
 - (4) お買い上げ後の落下や衝撃、その他の不適切な取扱による故障または損傷。
 - (5) 火災、地震、塩害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
5. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
6. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従って、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の取扱いについて

- 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用します。
なお、本書にて、お預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 修理のために、当社から委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を開示する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準で、お客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

◆ご購入日	西暦記入 年 月 日
◆保証期間	ご購入日から 1年間
◆ご購入者	ご住所（〒 — ） ご芳名 TEL — —
◆販売店名	

- ◆印欄に記入がない場合保証書は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
※製品改良のため、仕様、外観は予告無しに変更する場合がありますので、ご了承ください。

ケアメディックス株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目23番1号

TEL 03-3837-0551 FAX 03-3837-0554 HP <http://www.caremed.co.jp/>